事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No. 2060 (H.24)No. 2060

特定不妊治療費補助事業 事務事業名 担当部局名 室長名 担当室名 連絡先 西嶌知子 健康福祉部 健康支援室 63-6970 新·継 事業期間 根拠法令等 継続 平成 18 年度~ 平成 年度

事	ソフト施策事業
業区	扶助費
分	補助金交付金
· 複	投資事業
数選	施設等維持管理
択可	内部管理事務
ъ <u>ј</u>	特別及び企業会計、組合

1.事務事業の位置付け

総	政	策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
合	基本政	策	1	人を大切にする社会の創造
計	施	策	2	男女共同参画社会
画	小 施	策	4	母性の保護と健康増進
重点施策コード				

2. 予算区分

	会計区分	事業コード	251504		
	一般会計	(中事業名) 予算書事業			
款	衛生費	母子保健事業			
項	保健衛生費	(小事業名)			
目	母子保健事業費	特定不妊治	â療費補助事業		

めざす効果(事業目的)

3.事務事業の概要

/ 経済的負担の軽減

少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、その治療費の一部を助成する。上限100,000円

事業概要

4.総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

<u> </u>		惊速ルに叩け/	しエムチ来り	ノ大隅・川凹	كسا				
		平成23年度		平成24年度		現在の実施手法(複数選択可)			
		(実績・決算	算見込)	(計画·作成時予算額)		市が直接実	€施		
		[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		業務委託(:	全部・一部) により実	€施	
						指定管理			
						補助金·交	 付金		
						その他()	
					平成25年度		平成26年度	平成27年度	
	主な事業の	******		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		(計画)	(計画)	(計画)	
	実績·計画	補助金900,000 件数9件		補助金1,500,000					
		TEXEIT							
					補助	助金1,500,000	補助金1,500,000	補助金1,500,000	
I	直接事業費		900千円	1,500千円		1,500千円	1,500千円	1,500千円	
財	国庫支出金								
源内	県支出金		450	750		750	750	750	
訳	地方債						• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
Ŧ	その他()						•••••		
円	一般財源	(0)	450	750		750	750	750	
人工	職員		0.02人	0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	
人 数	臨時職員等				ļ				
~/\	既算人件費	(0千円)	146千円	146千円		146千円	146千円	146千円	
+	総事業費	(0千円)	1,046千円	1,646千円	_	1,646千円		1,646千円	
		•							

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。 平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。

特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。 平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5.主な事業指標と成果

	事業指標名			事業指標名			H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	· 不妊治療補助件数	件	-	-	-	-	15			
/口里//3日1示	実績			10	7	9	9				
	目標										
	実績										
	目標										
	実績										

6.考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
	平成24年度より対象者の所得要を夫及び妻の前年の所得合計が 400万円未満(現行300万円)に変更。

7.事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
平成24年度より対象者の所得要を夫及び妻の前年の所得合計が400万円未満(現行300万円)に変更。	

8.担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

	点検項目	具体的内容(選択肢 ·	の場合)	(4)は	の場合
(1)	現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか 「選択肢」 できる 検討余地がある できない				
	できない				
(2)	効果·効率性の観点から他の事務事業と連携·統合を図ることができないか 「選択肢」 できる 検討余地がある できない				
	できない				
(3)	新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか 「選択肢」 できる 検討余地がある できない				
	できない				
(4)	事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない				
	ない				
(5)	事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) 「選択肢」 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)				
	反映予定なし(該当しない)				
(6)	その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない				
	できない				

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)	特記事項
継続(拡大)	
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載	